

(別添1)

No.	04
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和4年6月

水田農業高収益化推進計画

宮城県

1. 水田において高収益作物・子実用とうもろこしの導入を図る目的

本県の農業産出額(H30年)は、米が約42%、畜産が約39%を占め、園芸作物は約17%となっている。この傾向は過去30年間ほぼ横ばいで続いているが、米に特化した本県の農業生産構造から脱却を図り、園芸作物(高収益作物)を中心に麦・大豆、畜産を拡大し、バランスのとれた農業構造と農業者の経営安定が必要となっている。

県では、「第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画」(令和3~12年度)を策定し、園芸産出額の倍増、競争力の高い園芸産地の確立を掲げ、その園芸部門の行動計画である「みやぎ園芸特産振興戦略プラン」(令和3~7年度)において、「大区画ほ場等を活用した露地園芸の推進」を基本方針の一つに据え、水稻から土地利用型露地園芸への転換誘導と定着に向けた取組を進めることとした。

また、子実用とうもろこしについては、一部地域で試験栽培が実施され、取組拡大に向けた動きが活発化しており、畜産業や飼料メーカー等実需と結びついた産地づくりと国産飼料自給率向上に向け、今後の作付拡大を推進することとしている。

このため、水田における高収益作物及び子実用とうもろこしについて、安定生産技術の確立や地域を牽引する大規模露地園芸経営体の育成、効率的な作業体系などに取り組み、収益性の高い水田農業を推進する。

2. 目標

(1) 推進方針

宮城県では、みやぎ園芸特産振興戦略プランに掲げる園芸産出額500億円(令和7年)に向か、水田農業においては大区画ほ場等を活用した露地園芸の推進等により、米から高収益作物への転換拡大に取り組む。当面は(2)に示す8品目を推進品目として位置付け、安定生産技術の確立や大規模露地園芸経営体の育成、機械化一貫体系等を推進し、14产地を創出する。

(2) 推進品目

品目名	用途	露地 ／ 施設	選定理由	目標							
				作付面積の拡大		収量の向上		販売額の向上		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用、 加工・業務用	露地	東日本大震災による津波被災からの復旧農地等で大規模な作付が進んでおり、今後も拡大が見込まれるため、実需者との契約栽培も進められており、出荷先も確保できる見込み。	606 ha (令和元年)	622 ha (令和7年)	1,388 kg/ 10a (令和元年)	1,877 kg/ 10a (令和7年)	2,600 百万 円 (令和元年)	3,700 百万 円 (令和7年)		
たまねぎ	生食用、 加工・業務用	露地	本県では国庫補助事業等を活用し、機械化一貫体系や集出荷施設の再編等により作付拡大傾向にあるため、本県産の出荷時期が国内大産地の端境期にあたることからニーズがあり、出荷先も確保できる見込み。	196 ha (令和元年)	232 ha (令和7年)	2,576 kg/ 10a (令和元年)	3,146 kg/ 10a (令和7年)	200 百万 円 (令和元年)	600 百万 円 (令和7年)		
えだまめ	生食用、 加工・業務用	露地	県内市場からのニーズもあり出荷先も見込まれ、水田での栽培が容易で今後作付拡大が期待される。	296 ha (令和元年)	305 ha (令和7年)	419 kg/ 10a (令和元年)	436 kg/ 10a (令和7年)	600 百万 円 (令和元年)	700 百万 円 (令和7年)		
にんにく	加工・業務用	露地	地域戦略品目に位置づけて振興しており、県内市場からのニーズもあり、今後作付拡大が見込まれるため。	10.1 ha (令和元年)	16 ha (令和7年)	178 kg/ 10a (令和元年)	437.5 kg/ 10a (令和7年)	15 百万 円 (令和元年)	49.6 百万 円 (令和7年)		
ぶどう	加工・業務用	露地	ワイン加工業者等からのニーズがあり、面積拡大が期待され、出荷先の確保もできる見込み。	19 ha (令和2年)	34 ha (令和7年)	379 kg/ 10a (令和2年)	1,185 kg/ 10a (令和7年)	66 百万 円 (令和2年)	300 百万 円 (令和7年)		
キャベツ	生食用、 加工・業務用	露地	県内における加工・業務用野菜の品目別の出荷量が最も多く、今後、さらに拡大が見込まれるため。市場、加工業者等の出荷先も確保できる見込み。	348 ha (令和元年)	374 ha (令和7年)	2,022 kg/ 10a (令和元年)	2,216 kg/ 10a (令和7年)	300 百万 円 (令和元年)	700 百万 円 (令和7年)		
ばれいしょ	生食用、 加工・業務用	露地	平成19年から実需者と連携した加工向けの作付が開始され、年々作付が拡大し、栽培地域も県全域に拡大している。今後、さらに拡大が見込まれ、実需者への出荷を行う見込み。	520 ha (令和元年)	970 ha (令和7年)	1,319 kg/ 10a (令和元年)	2,357 kg/ 10a (令和7年)	400 百万 円 (令和元年)	700 百万 円 (令和7年)		
子実用とうもろこし	飼料用	露地	国産濃厚飼料として、近年、生産・利用の機運が高まっており、今後の作付拡大が見込まれるため。畜産農家や飼料メーカーからニーズがあり、出荷先も見込まれるため。	20.2 ha (令和2年)	300 ha (令和7年)	730 kg/ 10a (令和2年)	800 kg/ 10a (令和7年)	3,035 百万 円 (令和2年)	48 百万 円 (令和7年)		

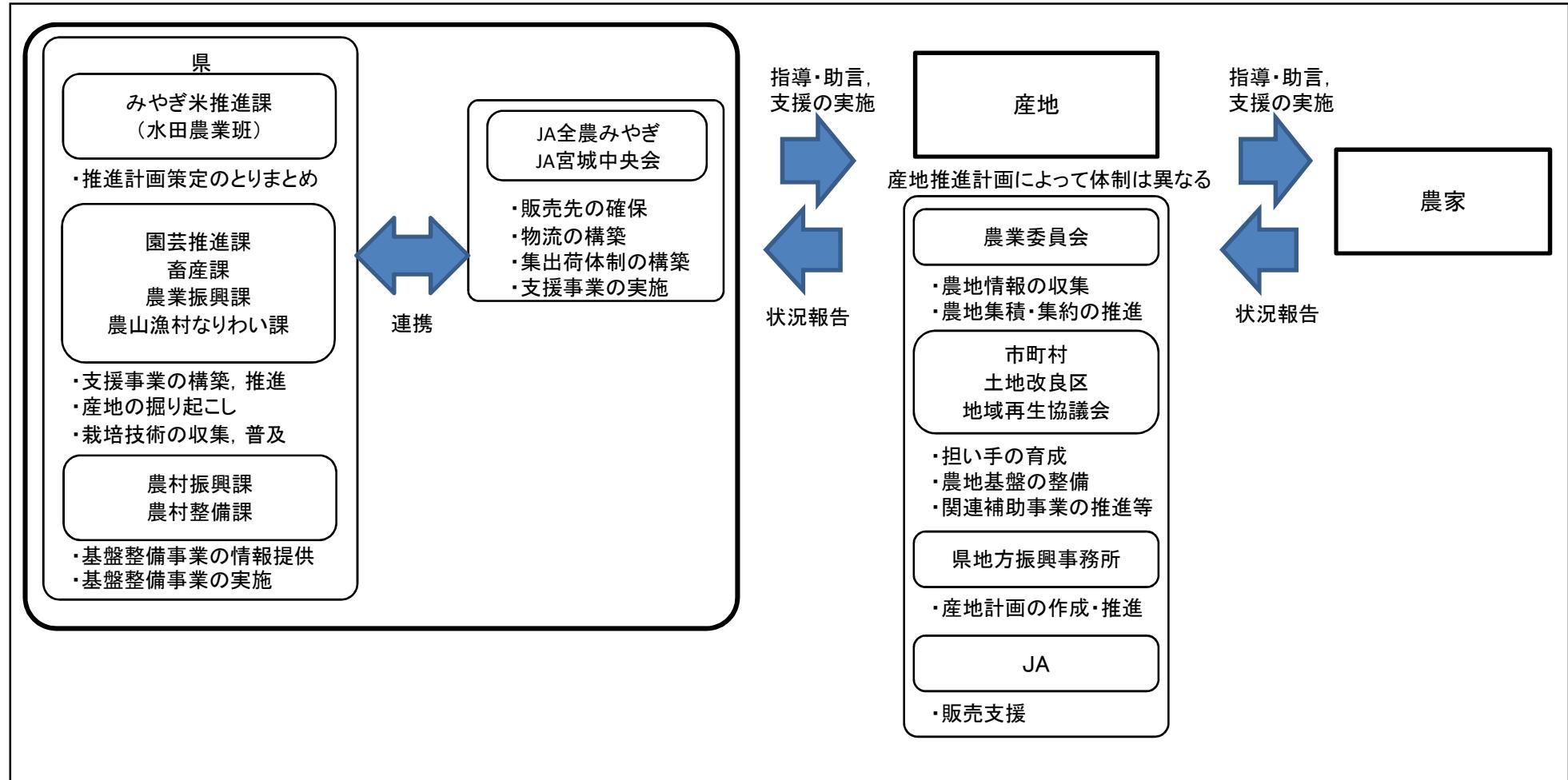
※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合、項目を分けて記載する。

※ 「選定理由」欄には、①出荷先が確保されているか、②既存産地等との競合により需給バランスに乱れが生じないか、③ロットは確保できるかなどの観点にも留意して記載する。(関係資料の添付でも可。また、審査に当たって追加資料の提出を求めることがある。)

※ 設定した目標値の妥当性が分かる資料(県や地域の統計など)を添付すること。

3. 推進体制及び役割



4. 目標達成に向けた取組

(1) 品目共通の取組

本推進計画については、「3. 推進体制及び役割」の各機関がそれぞれの役割を發揮し、目標達成に向けた取組を推進する。また、本推進計画の中核となる「みやぎ園芸特産振興戦略プラン」においては、県段階では園芸特産振興会議、圏域段階では園芸特産振興地域会議で進行管理を行い、プラン目標の達成に向けた取組を推進する。

(2) 推進品目ごとの取組

品目名	取組内容			
	作付面積の拡大	収量の向上	販売額の向上	その他
ねぎ	新規栽培者及び規模拡大を志向する農家の掘り起こし、定植機、掘取・収穫機、皮剥機等の導入による省力化による作付面積の拡大。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や、土壤改良等の取組の推進。春穫り長ねぎの抽だいを抑制できる適正品種の検討。	出荷規格の見直しによる業務用に対応した規格の検討。ロット確保による契約取引の推進。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。
たまねぎ	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし、農地の集約化、団地化。補助事業を活用した機械整備。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や、機械化一貫体系技術の導入・検証。秋冬野菜等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。市場・量販店を活用した販売促進活動とPRの実施による販路拡大。	
えだまめ	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし、農地の集約化、団地化。部会活動の活性化。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壤改良等の取組の推進。マメンクイガ等の病害虫防除のため栽培暦に基づく適期防除の徹底。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。	
にんにく	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし、農地の集約化。部会活動の活性化。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壤改良等の取組の推進。さび病等の病害虫防除のため栽培暦に基づく適期防除の徹底。	販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。販売促進活動とPRの実施による販路拡大。	
ぶどう	新規栽培者の掘り起こし、各種会合における作付に向けた啓発。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壤改良等の取組の推進。ワイン用等、加工適性品種の検討。褐斑病やコガネムシ類等の病害虫防除のため栽培暦に基づく適期防除の徹底。	販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。PRの実施による販路拡大。実需者との連携による加工有望品種の検討、販売。	収支シミュレーションの実施。収支計算、経営診断の実施。
キャベツ	新規栽培者及び規模拡大を志向する農家の掘り起こし、集落営農等多様な担い手による生産団地づくりの推進。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の実施による排水対策や土壤改良等の取組の推進。牧草等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。市場・量販店を活用した販売促進活動とPRの実施による販路拡大。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。
ばれいしょ	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし、農地の集約化、団地化。補助事業を活用した機械整備、協議会活動の活性化。導入規模の算定及び組織化・共同化の促進。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置や作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の実施による排水対策や土壤改良等の取組の推進。牧草等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。栽培講習会、現地検討会の実施。	ロット確保による契約取引の推進と販売力の強化。実需者との連携による加工有望品種の検討、販売。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。
子実用とうもろこし	新規栽培者及び規模拡大を志向する農家の掘り起こし、大豆の連作による土壤物理性悪化・連作障害対策として集落営農等多様な担い手による生産団地づくりの推進。	ほ場整備事業による暗渠排水の設置、農家で実施可能な排水対策として、明渠、サブソイラを用いた心土破碎や弾丸暗渠等の実施による排水対策や土壤改良の実施による水田の活用。牧草等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。

5. 産地推進計画の作成主体

No	作成主体名	関係市町村	備考
1	大和町地域水田農業推進協議会	大和町	
2	涌谷町	涌谷町	
3	石巻市	石巻市	
4	東松島市	東松島市	
5	名取市	名取市	
6	大崎市	大崎市	
7	気仙沼市農業再生協議会	気仙沼市	

※ 各主体が作成した「産地推進計画」を添付するものとする。

(別添2)

No.	04-001
策定年月	令和2年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画 大和町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	大和町地域水田農業推進協議会
構成機関・団体名及び役割分担	<p>仙台地方振興事務所 仙台農業改良普及センター 大和町 大和町地域水田農業推進協議会 新みやぎ農協 大和町農業委員会 大和町土地改良区</p> <p>・計画作成のとりまとめ ①地域の合意形成の推進 ②地域の合意形成の推進 ③販売先の確保 ④農地情報の収集 ⑤基盤整備事業の情報収集 ・支援事業・栽培技術等の情報提供・実施 ②支援事業の情報提供・実施 ③支援事業の情報提供・実施 ④支援事業の実施 ⑤農地集積・集約の推進 ⑥土地改良施設の管理 情報提供及び栽培指導 ③支援事業の情報提供・実施 ④支援事業の実施 ⑤農地集積・集約の推進 ⑥土地改良施設の管理 ・支援事業の実施 ④支援事業の実施 ⑤農地集積・集約の推進 ⑥土地改良施設の管理</p> <p>農家</p>

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用	露地	新みやぎ農業協同組合あさひな地区	8 ha (令和元年)	15 ha (令和5年)	1,600 kg/10a (令和元年)	2,000 kg/10a (令和5年)	38,400,000 円 (令和元年)	90,000,000 円 (令和5年)		
ぶどう	加工・業務用	露地	吉田地区	1 ha (令和元年)	3.8 ha (令和5年)	400 kg/10a (令和元年)	800 kg/10a (令和5年)	1,000,000 円 (令和元年)	7,600,000 円 (令和5年)		
にんにく	加工・業務用	露地	吉田地区	1 ha (令和元年)	7 ha (令和5年)	400 kg/10a (令和元年)	800 kg/10a (令和5年)	2,000,000 円 (令和元年)	33,600,000 円 (令和5年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

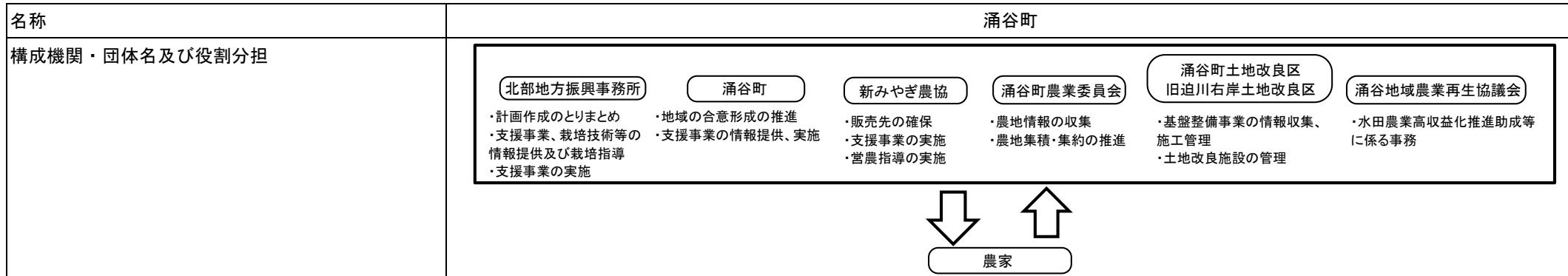
※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-002
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和4年4月

**水田農業高収益化推進計画
涌谷町産地推進計画**

1 計画作成主体の情報



2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
たまねぎ	生食用	露地	JA新みやぎ 涌谷地区	0 ha (平成30年)	3.00 ha (令和5年)	0 kg/10a (平成30年)	3,000 kg/10a (令和5年)	0 円 (平成30年)	9,360,000 円 (令和5年)		
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JA新みやぎ 涌谷地区	0 ha (令和3年)	80.00 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	575 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	16,100,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-003
策定年月	令和2年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画 石巻市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	石巻市			
構成機関・団体名及び役割分担	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>東部地方振興事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地集積加速化事業の啓発普及(NN) ・事業及び関連施策の総合的な実施のための関係機関との調整(農振部・NN) ・調査・調整事業の実施に際しての指導助言(NN) ・ほ場整備完了後の営農指導 ・支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導(農振部・普及センター) </div> <div style="text-align: center;"> <p>石巻市農業委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 </div> <div style="text-align: center;"> <p>北上川沿岸土地改良区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用調整活動 ・普及センター等と連携し、農家に対し指導助言する ・農地流動化について関係機関との調整 </div> <div style="text-align: center;"> <p>石巻市農業再生協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 いしのまき農協 ・當農指導の実施 ・販売先の確保 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div>			

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
長ねぎ	加工・業務用	露地	福地	0 ha (令和元年)	1.3 ha (令和11年)	0 kg/10a (令和元年)	1,414 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和元年)	4,025,658 円 (令和11年)		
えだまめ	加工・業務用	露地	福地	0 ha (令和元年)	3 ha (令和11年)	0 kg/10a (令和元年)	394 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和元年)	5,472,660 円 (令和11年)		
キャベツ	加工・業務用	露地	福地	0 ha (令和元年)	0.2 ha (令和11年)	0 kg/10a (令和元年)	2,110 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和元年)	291,180 円 (令和11年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

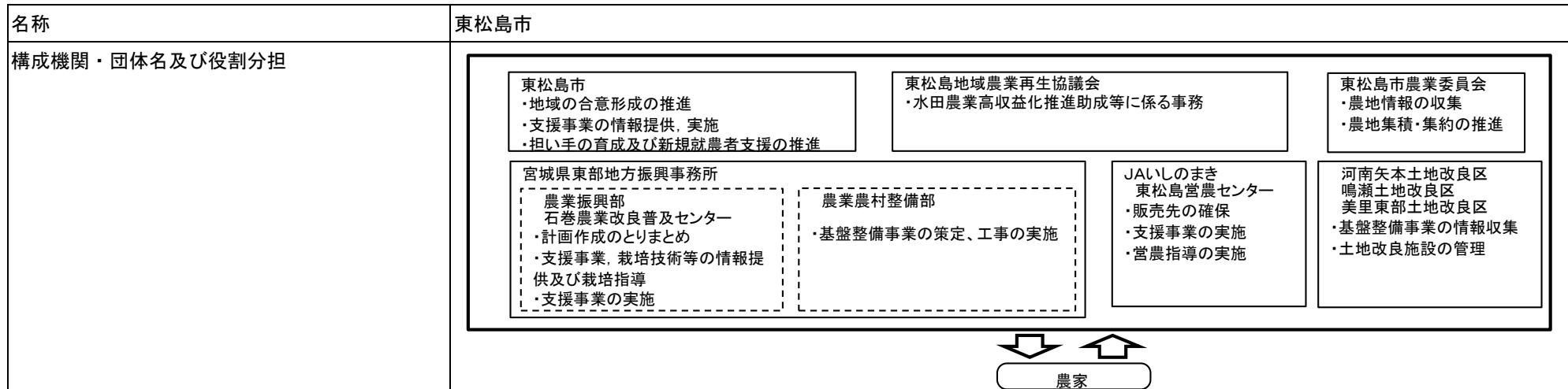
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

No.	04-004
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和3年6月

**水田農業高収益化推進計画
東松島市産地推進計画**

1 計画作成主体の情報



2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子实用とうもろこし	飼料用	露地	野蒜・宮戸地区	9 ha (令和元年)	22 ha (令和6年)	200 kg/10a (令和元年)	800 kg/10a (令和6年)	378,000 円 (令和元年)	3,696,000 円 (令和6年)		
長ねぎ	加工・業務用	露地	西小松地区	0 ha (令和元年)	1 ha (令和10年)	0 kg/10a (令和元年)	1,510 kg/10a (令和10年)	0 円 (令和元年)	4,193,345 円 (令和10年)		
たまねぎ	生食用	露地	西小松地区	0 ha (令和元年)	1 ha (令和10年)	0 kg/10a (令和元年)	4,410 kg/10a (令和10年)	0 円 (令和元年)	3,144,594 円 (令和10年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子实用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

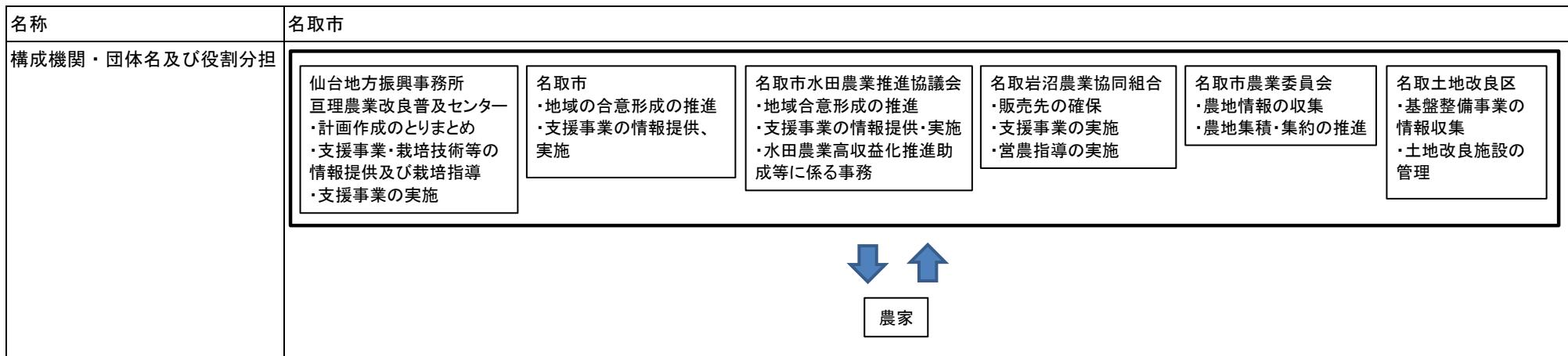
※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-005
策定年月	令和4年4月
見直し年月	

**水田農業高収益化推進計画
名取市産地推進計画**

1 計画作成主体の情報



2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	館腰地区	5 ha (令和4年)	20 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和4年)	600 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和4年)	4,800,000 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-006
策定年月	令和4年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画

大崎市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	大崎市							
構成機関・団体名及び役割分担	<p>大崎市 JA古川 大崎市農業委員会 大崎土地改良区 江合川沿岸土地改良区 大崎市農業再生協議会</p> <p>・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施</p> <p>・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施</p> <p>・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施</p> <p>・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進</p> <p>・基盤整備事業の情報収集、施工管理 ・土地改良施設の管理</p> <p>・水田農業高収益化推進助成等に係る事務</p> <p>農家</p>							

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	J A 古川	0 ha (令和3年)	150 ha (令和5年)	0 kg/10a (令和3年)	500 kg/10a (令和5年)	0 円 (令和3年)	13,500,000 円 (令和5年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-007
策定年月	令和4年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画 気仙沼市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	気仙沼市農業再生協議会			
構成機関・団体名及び役割分担	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>気仙沼市農業再生協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・農地情報の収集 </div> <div style="text-align: center;"> <p>気仙沼市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・農地集積・集約の推進 </div> <div style="text-align: center;"> <p>気仙沼市農業委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地情報の推進 ・農地集積・集約の推進 </div> <div style="text-align: center;"> <p>新みやぎ農業協同組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>宮城県気仙沼地方振興事務所 農業振興部 気仙沼農業改良普及センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 </div> <div style="text-align: center;"> <p>宮城県農業共済組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入保険制度の情報提供、実施 </div> <div style="text-align: center;"> <p>(株)サンフレッシュ小泉農園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売先の確保、開拓 ・商品開発 ・扱い手確保 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>農家</p> </div>			

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
えだまめ	生食・加工用	露地	小泉地区	0 ha (令和3年)	4.8 ha (令和9年)	0 kg/10a (令和3年)	369 kg/10a (令和9年)	0 円 (令和3年)	8,547,000 円 (令和9年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。